

慈愛の種を播きましょう  
SOW THE SEEDS OF LOVE

# IBARAKI ROTARY

Club Weekly Bulletin

RI第2660地区 茨木ロータリークラブ 創立 昭和34年(1959年)12月23日



事務局 大府府茨木市上中栄一丁目9-20 茨木商工会議所 TEL.(0726) 22-2255 〒567-0881  
例 会 毎水曜日12時30分 いばらき京都ホテル 茨木市中穂前一丁目1-10 TEL.(0726) 20-2121  
会 長/藤井 實 幹 事/中西 勝 会報委員長/秋山 勲  
委 員/山本、日野岡、森下、今村



姉妹クラブ:台北 西北区 扶輪社  
友好クラブ:インドネシア・チネレC

No.16 平成14年11月 6日

本 日 の 卓 話  
11月6日(水)  
「WCSについて」  
地区世界社会奉仕副委員長 植村宏一郎氏  
「国際奉仕フォーラム」  
久保義誓委員長

## 例会記録

第2119 回例会 10月23日(水)曇  
ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱  
ビジターご紹介  
森實 義夫君(西宮夙川RC)

## 会長の時間

藤井 實会長

皆さん今日は。最近の政府の状態は、全く『船頭多くして船山に上る』との諺の如く、誰が船頭かも分からず、不況の嵐の中で、重点目標を遂行せず、何か、わいわい、がやがや、であり、もう船は難破しており、沈没の恐れもあるのに、我々の常識ではとても考えられない状態である。今こそ強力な船長が蛮勇を奮って、全乗組員を叱咤激励、率先垂範の総指揮を取り、必死で邁進しなければ、助かる道はないものであります。

このような中で「プッシュ」はイラク攻撃に着手しようとして計画を練っており、我々経済人としては一寸の油断も出来ない状況下であり、全く油断が出来ないのであります。

油断と言えば、油が切れるとの意味もあり、もしイラク攻撃でも起きた場合は、石油製品やプラスチック

製品にも大きな影響が生ずる恐れがあり、我々経済人共々、今の内に足元をよく点検、整備し何が起きても対応できる姿勢づくりが肝要な時節となって来ました。

先週末にかけ、私は上海での建材展示会に、我が社の出展ブースの見学、その他で出張しておりました。

上海での大型展示会との事で中国中から多くの見学者が訪れ、我が社だけでも 3,000~4,000 人程度の集客が出来たようでありました。

翌日、その集客や入手した名刺などをチェックさせると、約半分ぐらいは、ニセの名刺、ニセの住所等になっており、ニセ者が本物らしく名刺などを出して、我々の出展資料を受け取っているのであります。中には他社が大型カバンをばらさげて、情報収集をしている「ヤカラ」も多々見受けました。

中国の古い言葉では『官奸計』、『班肥』、『三千賊』とのことが言われております。これは役所の上長などは大きな悪だくみをしたり、組織の管理者や班長などは私腹を肥やすことが多く、また、多くの使用人は全て泥棒に似たりとの事でありました。

今回のイベントでは過半数の客がだまし客であり今後の中国ビジネスでの大いなる参考と注意を要することを経験しました。

私も何時も上海に行つての夜、馴染のレストランに行くと美しいクーニャンがすぐ飛んで来て、『シューチャン、センション』、社長さんとのことで大歓迎され、段々と良い気持ちになりつつあることも、この辺りで再度、思い直してクーニャンの奸計にかからないようにして行きたいと考えている次第ですので、皆様もよろしく願います。

## 幹事報告

中西 勝幹事

### 1、RI及び2660地区連絡事項

1) R財団委員長会議の案内

12/14(土) 於: 薬業年金会館

## 出席報告

第2119 回例会			前回回(第2117 回)		
会員数(免除)	出席	欠席	出席率	欠席	補正出席率
40 (15)	17	8	68 %	4	84 %

## 2、茨木市、他RCよりの依頼事項

### 1) 茨木フェスティバル報告会の案内

11/19(火) 於：オークシアター

#### 卓 話

野口 健一会員

#### 「ハムとロータリー」

皆さんご存知と思いますので、アマチュ無線を詳しく説明することもないと思いますが、一応歴史からたどって見たいと思います。

もう20年にもなりますが、我がクラブで千里ロータリーのメンバーで、阪大の元総長であります熊谷さんが、無線についてお話になりました。おさらいをしますと、電波の存在を実験的に確認しましたが、ドイツの物理学者ヘルツでして、明治20年頃だったようです。その後実際に通信に成功したのが、イタリア人のマルコニーであったようです。マルコニーは明治28年に実験に成功した後、さらに改良を重ね、明治34年にはイギリス アメリカ間の太平洋横断、無線通信を成功させています。さらにマルコニーはロータリアンであつたらしいと言うことです。

歴史的な二つの事件としましては、明治38年5月27日、哨艦「信濃丸」より、連合艦隊の旗艦「みかさ」に対して「テキカンミユ」と打電されたという有名な話があります。

またタイタニック号がSOSを發しましたのは、明治45年4月の事で、6年前に第一回世界無線会議にて遭難信号にSOSが決められて初めてのことだったようです。

アマチュ無線は当時不要とされていた、短波帯を割り当てられ、意外と長波より有効であることがハムによって発見され、世界的レベルで愛好家が増えていったのです。日本におきまして、戦時中の統制化を除き、増加の一步を辿っておりまして。私の始めた昭和40年頃は3万局ほどでしたが、一時は100万局にまでなりましたが、今では80万局になってしまったようです。その原因は携帯電話とインターネットの普及であることには他ありません。また最近の子供たちが理科や技術に興味を示さなくなった事も一因でしょう。

私は小学校の頃にラジオをいたずらしていた時に、偶然聞いたハムの交信がきっかけで、興味を持つようになったのですが、初めて免許を取って、家にあった初期のテレビを分解し、送信機に改造し、電波を出したのが、いろいろなものをつぶしては組み立てたものの中でも、思い出に残るものです。

今は、10年ほど前から茨木と亀岡の境界付近の

山の上に小屋を持ち、そこから電波を出し、海外を中心に交信を行っており、特に、無線のコンテストに積極的に参加し、国内でのトップを維持しております。

ロータリーにおきましては、RIに趣味職業別委員会(RRVF)がありまして、無線をはじめ、乗馬や釣りなど色々な趣味のグループが登録されています。私どもロータリーハムクラブ(ROAR)も全世界に多くのメンバーが存在し、国内にも150人程度のメンバーがおられます。そして、私どもは1979年頃から、毎朝電波で挨拶を交わすようになりました。これは日曜日を除く毎日、電波例会と称し本日で7187回となっております。

ソウル、台北などの国際大会におきましては友愛の家のROARのブース設営や運営に直接関わるなどの実績もあり、2004年の大阪大会での特に私をはじめ、数少ない在阪メンバーの役割は大変な事となっております。

通常このような国際大会では無線の特別コールを取得し、海外に大会をアピール、また来訪のロータリアンハムの交友の場と彼らが無線をオペレートできる便宜を図る事となっております。

ハムとしましては、特別コールサインをもらった無線局を運営できることは一生に一度あるかないかの事でもあり、与えられたチャンスでもあり、なんとか成功させたいと思っております。皆様にもご声援くださいますようお願い申し上げます。

#### ニコニコ箱

松尾副S.A.A

本日は大変お世話になりました、会長様、野口様いとお話を聞かせていただき有難うございました

森實(西宮夙川)

台北西北RC訪問キャンセル 申し訳ありません

中西

合同例会の写真をいただいて

藤井、中西、野田、大森

ガバナー公式訪問の写真を頂いて 島津、高田

本日計 12,000円

累計 717,500円

#### 次回卓話

「新入会員自己紹介」

戸川通夫会員

「ロータリー財団月間」

小池 明委員長